令和2年度 潮来市の主要事業概要

《将来像》暮らしを愉しみ市民が活躍する「水の郷」

区分	事業名 (★新規 ◎拡充 *継続)	予算額 (千円)	事業内容
1. 市民協働政策	◎地域おこし協力隊事業	13,163千円	新たにおためし地域おこし協力隊の受け入れを進め、地域おこし協力隊員の誘致と隊員の定住・定着化を図り、地域の活性化に取り組みます。
	*移住定住促進事業	1,614千円	就労支援サイトの活用などにより、市内企業PRと求職者の市内雇用を促進し、移住・定住に繋げる取り組みを進めます。
	★高速バス等通勤・通学者助成事業	7,800千円	都内への通勤・通学にかかる高速バス定期券等の購入費助成を対象路線の拡充と助成額の見直しにより継続実施することで、移住定住の促進に取り組みます。
	★地域連携事業	1,446千円	筑波大学との連携による新たなまちづくり視点での実践事業として、地元高校生、市民、関係機関等とのワークショップ開催などを行い人材育成及び地域づくりに取り組みます。
	◎男女共同参画推進事業	2,849千円	第2期潮来市男女共同参画基本計画を策定し、男女共同参画事業の推進に取り組みます。
	★国勢調査費	13,133千円	国内に住む人口及び世帯の実態を把握するため、5年に一度実施する基本調査に取り組みます。
	*自治コミュニティ助成事業	15,800千円	自治宝くじ助成を活用し、大洲区コミュニティセンター建設及び、上一丁目区山車彫刻修繕を行います。
	*区長会等事業	23,922千円	自治区活動の促進と加入促進施策の推進によるコミュニティ事業補助を継続します。
2. 保険・医療・福祉政策	★地域医療体制支援事業	8,565千円	鹿行南部地域医療圏内にある周産期医療機関及び二次救急医療機関に対し運営助成をすることで医療受入体制の安定化を図ります。
	*不妊治療費等助成事業	3,350千円	男性不妊治療も対象とした不妊治療助成、不育症と診断された場合の保険適用外の検査及び治療費の一部助成を継続し、不妊治療等に係る経済的負担の軽減を図ります。
	*子育て世代包括支援事業	3,349千円	妊娠から子育て世代までの切れ目のない支援を実施するため、かずみ保健福祉センターに設置した子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠から子育て世代までの切れ目のない支援を実施し、育児不安の軽減や虐待のリスクを軽減します。
	◎母子保健事業	25,790千円	妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進を図るため、妊婦健診や未熟児の医療費給付をはじめ、離乳食教室、妊産婦歯科健診、3歳児健診における視力検査、産婦健康診査及び産後ケア等に取り組みます。 新たな取り組みとして、聴覚障害の早期発見のため新生児の聴覚検査を実施します。

2. 保険・医療・福祉政策	* 子育て応援サポート事業	6,213 千円	切れ目のない子育て支援事業として、妊娠された方に妊娠届出時に授乳服を贈呈、1歳児育児相談時に読み聞かせ絵本を贈呈、小学校新入学児童へランドセルを贈呈します。
	◎認定こども園等費	1,018,594 千円	待機児童ゼロを堅持するとともに、市内認定こども園の利用のための施設型給付等と3歳以上の保育料無償化など、保護者の経済的負担を軽減します。 また、令和2年4月1日に開園となる公立認定こども園「潮来市立あやめこども園」を適切に運営・管理して行きます。
	* すこやか医療福祉事業	20,951 千円	安心して医療を受けやすい環境を整えるため、中学1年生から18歳までの外来分と、出生から18歳まで及び妊産婦で県所得制限を超えた方に対しても、本市単独で医療費の一部負担金を助成します。
	◎老人福祉事業	47,254 千円	高齢化社会の中、一人暮らし高齢者調査、在宅高齢者安否確認、緊急通報システム、養護老人ホームへの短期宿泊保護や入所措置、外出支援などサービスの充実を図ります。 <u>新たに、高齢、障害、子育てなどの相談支援情報を一元管理する「福祉相談支援システム」を導入し、包括的な相談支援体制の構築と相談支援業務の効率化を図ります。</u>
	* 高齢者交通対策事業	10,873 千円	高齢者等による交通事故の防止と公共交通機関の利用促進を図るために、75歳以上を対象とした運転免許返納促進事業を引き続き実施します。また、高齢者タクシー利用料金助成事業も引き続き実施し交通弱者となる高齢者の移動手段の確保を図ります。
	* 巡回支援専門員整備事業	2,637 千円	発達障害等に関する知識を有する専門員が、子どもやその保護者が集まる施設等を巡回し、施設等のスタッフや保護者に対し、障がいの早期発見・早期対応の助言を行います。
	◎訪問入浴サービス事業	7,500 千円	障がい者の訪問入浴サービスを <u>週1回から週2回に拡充し</u> 利用サービスの充実を図ります。
	◎地域住民等による自発的活動支援事業	474 千円	障がい者等やその家族、地域住民等の団体が自発的に活動する費用の助成に取り組むとともに、 <u>新たに社会福祉法人等に協力していただき、障がい者等が地域内で交流できる場を確保していきます。</u>
	★地域福祉計画策定事業	4,122 千円	住み慣れた地域で行政と住民が一体となって支え合う総合的な地域福祉に取り組むための「地域福祉計画」の中間評価をし、「地域福祉活動計画後期計画」を策定します。
	★障害者計画・障害福祉計画策定事業	3,685 千円	共生社会の実現を目指すための「第4期障害者計画」の中間評価をし、「第6期障害福祉計画」及び「第2期障害児福祉計画」を策定します。
★高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業	5,252 千円	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられる支援の体制づくりに取り組む「高齢者福祉計画」と介護需要やそのために必要な保険料水準を推計し、事業を推進する「介護保険事業計画」を第8期計画として一体的に策定します。	
3. 行政 3. 行財	* シティプロモーション事業	5,244 千円	潮来市の魅力発見とそれを広く発信するため、SNSによる発信や動画作成等、地域資源を活かしたプロモーション活動を展開します。また、「エフエムかしま」での発信も継続します。

3. 行財政政策	* ふるさとづくり 寄付金制度推進事業	68,119 千円	ふるさと納税(寄附金)を募り、寄附者への返礼の業務を効率的に行う事業を実施します。
	★ガバメントクラウド ファンディング事業	6,000 千円	長勝寺仏殿等補修補助に対する市負担分の財源の一助として、ガバメントクラウドファンディングで寄附金を募り、寄附者への返礼の業務を効率的に行う事業を実施します。
	* ふるさと応援基金 積立事業	72,681 千円	潮来市への思いを持つ人々からのふるさと納税(寄附金)を活かしたまちづくりを進めるため、寄附金から経費を差し引いた額を基金積立金として積み立てします。
	◎個人番号カード交付事業	32,022 千円	個人番号カード交付事務支援システムの導入や個人番号カード交付支援員を配置し、マイナンバーカードの普及促進を図ります。
	◎個人番号カード 利用環境整備事業	3,899 千円	令和2年度にマイナンバーカードを活用した消費活性化策(マイナポイント事業)が実施されることから、マイキーID設定促進チラシ等を活用し、マイナンバーカードの利活用促進を図ります。
	★公共施設 LED 整備事業	3,465 千円	公共施設(市役所庁舎、中央公民館、かすみ保健福祉センター、市立図書館、潮来ヘルスランドさくら)の照明を長期継続リースによりLED整備し、省エネルギー化を図ります。
	◎財産管理費	75,570 千円	公共施設等総合管理計画に基づき、旧徳島小学校校舎及びプールを解体し、公共施設の適正管理を図ります。
4. 教育・文化政策	* 中学生海外派遣事業	5,549 千円	市立中学校生徒の多文化教育・交流により、国際的感覚を身につけるため、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録している台湾との交流を引き続き実施し、雲林縣土庫鎮の土庫国民中学校へ市内中学生を派遣します。
	★学校教育指導員配置事業	3,353 千円	令和2年度から必須化となるコンピュータープログラミング教育の指導員を配置し、論理的思考力の育成とIT強化人材の育成を図ります。
	* 英語指導助手配置等事業	34,714 千円	小学校3年生からの英語教科を外国人英語指導助手(ALT)3名体制で取り組み、各中学校にはALTを各1名配置(計4名体制)し、国際化時代に対応した英語教育の充実と国際教育の推進を図ります。
	* 特別支援教育支援員 配置事業	24,079 千円	小学校・中学校生活において、支援を必要とする児童・生徒に対し、特別支援教育支援員を配置することで、安全安心な学校生活を確保します。
	* 小学校整備事業	3,951 千円	潮来小学校フェンス設置工事、津知小学校体育館ハンガードア修繕工事、延方小学校がんばり松丸太囲い新設工事、日の出小学校トイレ改修工事等を実施します。
	★小学校統合事業	2,215 千円	学校適正化基本計画及び実施計画に基づき、統合準備委員会を設置し、計画的に小学校の統合を進めます。
	* 中学校整備事業	14,987 千円	潮来第一中学校PAS更新工事、牛堀中学校の体育館ハンガードア修繕工事・図書室及びパソコン教室空調機改修工事・高圧引込線位置変更修繕工事・体育館外壁改修工事、及び日の出中学校体育倉庫設置工事・校舎中庭屋根防水工事等を実施します。

4. 教育・文化政策	★運動部活動外部指導者 派遣支援事業	1,141 千円	中学校に部活指導員(日の出中のボート部、潮来二中の剣道部・バスケット部)を配置し、教職員の働き方改革を推進します。
	◎学校給食	215,610 千円	学校で美味しい野菜を食べたい事業、潮来あやめちゃん米飯給食(週3回)、潮来野菜の加工品利用により、給食の充実を図ります。 <u>新たに第3子以降給食費無償化により多子世帯への負担軽減を図るとともに、給食用食器の買い替えを実施します。</u>
	*学習支援事業費	2,351 千円	小学4年生及び中学1年生で、学習塾に通塾していない児童生徒の基礎学力向上や学習習慣の定着を図るため、地域の人的資源と教育力を活用し、毎週月曜日に実施します。
	◎公民館管理費	91,992 千円	生涯学習の拠点である中央公民館の正面玄関ドア自動ドア化工事とともに、中央公民館及び地区公民館トイレの洋式化を進めます。
	◎文化財保護事業	16,668 千円	県指定文化財の長勝寺仏殿等修繕及び島崎城跡を守る会等への補助を実施することで、貴重な史跡・文化財等の保存・活用に取り組みます。
	★全国交流レガッタ事業	782 千円	令和3年度に全国市町村交流レガッタ大会が潮来市で開催されることから、実行委員会の設置及び令和2年度大会の視察等を実施し事前準備に取り組みます。
	◎東京オリンピック 対策事業	20,399 千円	東京オリンピック・パラリンピックに向け、ホストタウン登録の相手地域である台湾との交流や、スウェーデンのボート競技・カヌー競技(パラカヌー含む)及びベルギー等のカヌー競技の事前キャンプの受け入れ体制を整え、ホストタウン登録国等との交流を図ります。 また、昨年度に引き続きJOCオリンピック教室を実施し、市内中学校生徒とオリンピックの交流等に取り組みます。
	◎花いっぱい運動事業	3,065 千円	日本風景街道に登録された「いたこ あやめ 花街道」の充実や東京オリンピック・パラリンピックに向けて、花いっぱい運動を通し郷土に花のある景観をつくり、機運醸成を図ります。
	★学校の情報環境整備事業 令和元年度3月補正予算 令和2年度への繰越事業	58,790 千円	教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められていることから、児童1人1台端末を前提とした高速大容量の通信ネットワーク(LAN)をR1国の2次補正を活用し各小学校に整備します。
5. 産業振興政策	*地産地消販売促進 強化事業	10,600 千円	6次産業化推進のため地方創生関連交付金事業となる『「農」と「観」あるまち。水郷潮来MYSTERYプロジェクト』を昨年度に引き続き実施し、フォーのPRを含め、米粉を使った商品開発やまこも若葉の6次産業化を進め、販売促進を図ります。
	*買ってもらえる米づくり 推進事業	4,271 千円	「潮来あやめちゃん」や極早生品種「一番星」の特別栽培米に取組み地域ブランド力向上を図るため、水稻病害虫防除補助や販売促進事業を進めます。
	◎担い手育成・ 確保対策事業	3,447 千円	新規にイチゴ栽培とレンコン栽培の2人の担い手に対し農業次世代人材投資事業経営開始型補助金を交付し、農業担い手の育成支援を進めます。

5. 産業振興政策	◎水稲メガファーム 育成事業	16,000 千円	担い手への農地の集積・集約化を行う事業です。メガエリア内において事業担い手への100haの農地集積・集約を目指すとともに地域担い手への農地集積・集約を同時に進めます。
	◎地域用水環境管理事業	6,453 千円	機場ブロック公園の管理の他、新たに茨城県から財産譲与を受ける鰐川ブロックの除草等の維持管理を実施します。
	◎鳥獣被害防止施設 整備促進事業	1,067 千円	鳥獣から農作物を守るため、電気柵の購入者に対し補助を行います。また、新たに潮来市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託しイノシシ被害防止対策を実施します。
	* 商工振興事業	13,000 千円	観光事業とも関連づけながら地域活性化のための誘客イベント開催(ハロウィンパーティ等)への補助をはじめ、ろ舟・人力車事業の通年化実証実験など、商工会等と連携を図り進めます。また、自治金融保証料補給金の対応など中小企業・小規模事業者に対するセーフティネットの構築も図ります。
	* 商工業支援事業	3,600 千円	商工振興を図るための創業支援事業として、ビジネスプラン塾の開催をするとともに、観光客等集客環境整備支援を行い、商業・観光の活性化に取り組みます。
	* 広域観光DMO プロジェクト	4,200 千円	鹿行地域の魅力を活かした新たな観光ブランドの創出や地域経済活性化を図るため、地域観光マネジメントを一本化する「アントラーズホームタウンDMO」の取り組みを進めます。
	* あやめまつり大会事業	25,522 千円	水郷潮来あやめまつりの核となるあやめ園の圃場整備を実施し、魅力あるあやめ園を目指します。また、「嫁入り舟」をはじめ、「ろ舟運航」及び「人力車周遊」など更なる魅力の向上と周辺地図看板を設置するなど市内誘導を図ります。
	★観光関連推進交付金事業	24,447 千円	地方創生推進交付金事業となる「水郷潮来サプリメント計画」の各種事業として、あやめ栽培管理促進、あやめ園内のデザインを検討し、遊歩道の整備を進めます。また、夜の演出として天王橋等の和提灯設置や、市民ボランティアによるあやめまつりの市民協働を進め、あやめ園内の藤棚等を利用した風鈴等を吊り下げる「風の音イベント事業」を実施するなど、あやめ園の通年化や滞在時間の延長を図ります。
	* 外国人観光客誘致事業	4,200 千円	成田空港、茨城空港などからのアクセスの良さを活かし、外国人観光客を誘致するため多言語版パンフレットの作成やエージェントモニターツアー等を実施します。
	★潮来駅施設利活用事業	2,325 千円	JR潮来駅がICカード対応化に伴い無人化となることから、水郷潮来観光協会と連携し駅構内管理及び観光振興を図るため、潮来駅施設の利活用促進に取り組みます。
	* 水郷筑波・サイクリング によるまちづくり プロジェクト	1,770 千円	ナショナルサイクルルートに選定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の利活用など、茨城県、周辺自治体と連携し、広域レンタサイクルやポータルサイトの運営、霞ヶ浦サイクルーズ運営、サイクリングツアー等を実施し、交流人口の増加を目指します。
	* 企業誘致事業	960 千円	本市の立地環境の優位性や企業に対する各種優遇制度の周知を図り、「潮来インター周辺地区」などへの企業誘致を進めます。

6. 生活環境政策	* 塵芥処理施設費	675,659 千円	潮来クリーンセンターの計画的な維持補修工事を実施し、施設の適正な管理運営を行います。
	★災害等廃棄物処理事業	23,320 千円	台風15号等の災害廃棄物仮置場となった前川運動公園の原状回復を行います。
	* 自立・分散型エネルギー設備導入促進事業	300 千円	地球温暖化対策の一環として「家庭用燃料電池システム(エネファーム)」及び「定置用リチウムイオン蓄電システム」設置に一部補助します。
	★潮来市防犯灯 LED 化事業	1,517 千円	市内すべての防犯灯をリース契約によりLED防犯灯に整備し、省エネルギー化による環境への配慮及び経済性の向上のため市内防犯灯の器具のリースによる全てLEDに計画的に切り替えます。
	* 消防施設整備事業	59,306 千円	第10分団第1部(水原)と第12分団第1部(牛堀)の消防車両の更新や、水原地区の防火水槽の新設を行います。また、消火栓2カ所を新設します。
	* 消防団入団事業	6,037 千円	消防団員の消防活動支援のため、新基準の消防服更新を進め、運転免許取得補助金を継続しマニュアル及び中型免許の取得促進を図ります。
	★潮来市国土強靱化地域計画策定事業	2,112 千円	「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」第13条に基づき、本市における国土強靱化に関する施策を総合的、計画的に推進し、大規模災害に対する生活の安全が確保され、安心して暮らし続けられる社会を実現するため、国土強靱化地域計画を策定します。
	* 消費者対策費	3,990 千円	商品やサービスなど消費生活全般に関する相談に適切に対応するため、消費生活センターの充実を図るなど、国・県・関係機関と緊密に協力しながら取り組みます。
7. 土地利用・基盤整備政策	* 主要道路等整備事業	262,000 千円	地域交通の利便性と安全性向上のため、新設改良等の整備を進めます。(主な路線) ・市道(牛)3143号線(育苗センター～牛堀小中学校) ・市道(潮)641号線(鹿島育成園入口) ・市道(潮)1級6号線(延方駅前) ・市道(牛)1級4号線(台上戸～古宿) ・市道(牛)4095号線(クリーンセンター付近)
	* 都市公園整備事業	3,678 千円	日の出第3児童公園へ遊具を設置し、市民に親しまれる公園の整備を計画的に進めます。
	* 若年世帯定住促進助成金事業	29,500 千円	定住人口の増加及び地域の活性化並びに住環境の改善を図るため、本市において住宅を取得し、定住する若年夫婦又は若年者が親である子育て世帯に対し、定住促進助成金を交付します。
	* 地域公共交通網形成事業	33,112 千円	潮来市地域公共交通網形成計画・実施計画に基づき、鹿嶋市・行方市と連携し広域路線バスの利便性の向上を図りながら地域公共交通の維持・確保を図ります。

7. 土地利用・基盤整備政策	* 地籍調査事業	16,984 千円	行政活動等の基礎データとなる地籍調査を、島須Ⅶ、島須Ⅷ地区で実施します。
	* バスターミナル駐車場整備事業	126,766 千円	重点道の駅として選定された「道の駅いたこ」と一体的に整備を進めます。今年度は、待合所実施設計及び改築工事を行います。
	◎河川総務費	9,555 千円	閉め切りが困難など使用に問題のある樋門となる新市原排水樋管補修と境の宮排水機場樋管土砂堆積対策工事を進めます。
	◎都市公園緑地管理事業	28,256 千円	都市公園内の故障した遊具を撤去又は改修することで、適切な公園管理を進めます。
	* 水道配水管等整備事業	322,343 千円	水道事業ビジョンに基づき、田の森浄水場機械機器修繕工事や潮来地区の石綿セメント管更新工事、あやめ地区の老朽管更新工事、東関東自動車道水戸線建設に伴う配水管切廻し工事などを進めます。
	◎公共下水道管路整備事業	623,561 千円	生活排水の適切な処理のため、新宮・水原地区等の公共下水道の整備を重点的に進めます。同時に県がすすめる排水設備接続補助制度を活用し水洗化率の向上を図ります。
	* 公共下水道ポンプ場整備事業	160,000 千円	日の出第1中継ポンプ場施設の長寿命化を図るため電気・機械設備改築工事を進めます。また、施設全体を対象とした施設管理最適化のため下水道ストックマネジメント計画を策定します。
	* 農業集落排水処理場整備事業	110,000 千円	処理場の長寿命化を図るための電気・機械設備改築工事を進めます。

★組織機構の改正	<p>令和2年4月から、より機動力のある組織運営を図るため組織機構を見直します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長公室「秘書政策課」を、「秘書課」と「企画調整課」とします。 ・環境経済部「産業観光課」を、「観光商工課」と「農政課」とします。
----------	--